

第2回枕崎市地域公共交通活性化協議会 議事概要

令和3年12月23日(木) 午後2時00分

Camping Office osoto Makurazaki

【出席者】

委員28名中26名の出席あり

【内容】

1 開会

2 市長あいさつ

枕崎市長よりあいさつ

3 新委員及び委員の交代の紹介

進行による新委員及び委員交代の紹介。

4 協議事項

(1) 地域公共交通計画の基本方針(案)について

⇒(委員) 路線と系統の言葉の使い方についてだが、いくつかの系統を束ねたものを路線と言うため、資料中の表記を修正していただく必要がある。

(事務局) 確認・修正する。

⇒(委員) 基本方針は、枕崎市は今後5年間この方針でいくのだというメッセージになるものであり、方針の1番目に「効率」という言葉があがっているのには違和感がある。基本方針④の皆で協働して支え合うという姿勢をむしろ前面に出してもよいのではないか。また、基本方針①については、施策に係るような細かい話が出てくる部分になっているため、後ろに持っていてもよいかもしれない。

(事務局) 基本方針①の持続性の高い公共交通は必ずしも効率的なものではないということから表現を再度検討したい。また、基本方針①～④を計画の中でどの順序で示すのかについても検討したい。

⇒(委員) アンケート調査は既に実施済みということだが、どのような調査内容・調査結果であったかを今後お示しいただきたいと思う。

(事務局) アンケート調査については、本市のホームページで公表させていただく。

⇒(委員) JRやタクシーも公共交通の一翼を担っているため、どのような利用状況で、どのように持続性を高めていくのかという部分についても触れておくことが

望ましいと考えられる。

⇒ (委員) 現状把握として各種送迎サービスがどのような状況になっているのか整理しておいた方がよい。

(事務局) 民生委員アンケート調査も実施しており、地域の中でどのように日常生活の移動を支え合っているのかなどについても調査を行っている。その他、タクシー等に関する情報収集も可能な範囲で行っている。

⇒ (委員) 会議の時間の使い方についてだが、ざくばらんに意見を出せる場づくりが大事だと思う。各委員には前もって資料に目を通していただいた上で会議に参加いただき、会議では意見を述べてもらう時間をしっかりと確保できるとよい。

(事務局) 委員の方々から様々なご意見をいただけるような会議の場づくりを行う。

ほか質問等なし。本日のご意見を踏まえ事務局にて基本方針の修正を行うものとし、基本方針の修正案は改めて提示・確認することを承認。

(2) その他

協議事項なし

5 その他

(事務局) 事務連絡

6 閉会